



TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT

THE Y'S MEN'S CLUB OF NARA

C/O NARA YMCA, 2 Saidaiji Kunimi-cho, Nara Japan Tel. 0742-44-2207

CHARTERED SEPT. 14TH. 1950

ホームページ: <http://uchidakaikai.com/narawaizu/index.htm>

国際会長主題: 命の川を信じよう Trust in the river of life.

アジア会長主題: 変化をもたらそう Make a difference.

西日本区理事主題: Let's do it now!

阪和部長主題: 寄り添う、忘れない Stay with you. Never forget you.

クラブ会長標語: 共に進む、共に祈る。

会長: 佐藤 由佳

副会長: 山口 ルミ

書記: 高井 亮吉

会計: 平井 洋三

直前会長: 内田 勝久

次期会長: 山口 ルミ

ネット会長: 林 夏代

9月
2020年

ブリテン
編集委員

高田 嘉昭
佐藤 由佳
辻野 啓一
林 佑幸
平井 洋三

9月メネット例会

とき 2020年9月12日(土)18:00~20:00

ところ 商工会議所3階301号室

<プログラム> 司会 林 成子メネット

1. 奈良クラブの歌 [今、心は少年少女]
2. 開会点鐘 メネット会長
3. メネットソング
4. 聖書・祈祷
5. ゲスト・ビジター紹介
6. 食前感謝
7. 卓話「歴史はおもしろい」講師: 若井敏明様
8. 奈良ワイズ・フードドライブ
9. 誕生日のお祝い
10. YMCA ニュース
11. インフォメーション
12. YMCA の歌
13. 閉会点鐘 メネット会長



[月間強調テーマ]

Menettes

[今月の聖句]

わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。
(マタイによる福音書28章20節)

奈良基督教会 牧師 古本靖久

新型コロナウイルスの感染拡大が心配されます。様々な場面で「ソーシャルディスタンス」を取り、できるだけ外出を避け、人と会う機会も減りました。しかしイエス様は、「いつもあなたがたと共にいる」と約束されました。悲しい時、苦しい時だけでなく、うれしい時、楽しい時にも、いつも一緒にいてくださるのです。たとえ人との距離が離れても、イエス様との距離は離れることはありません。わたしたちに寄り添い、祈りに耳を傾けてくださいます。

2020年8月度クラブ統計

在籍会員 17名	メネット 4名
出席会員 11名 (広義会員含まず)	コメント 0名
メキップ 1名	ゲスト 1名
出席率(12/16)75%	ビジター 5名

ニコニコ献金

8月度: 0円
累計: 1,870,456円



例会 9月12日(土) 18:00~20:00 商工会議所3階301号室

役員会 9月28日(月) 19:00~21:00 奈良YMCA

出席第一・親睦・協力奉仕



★会 長 通 信★

会長 佐藤 由佳



★「すべての人を一つにしてください」
奈良ワイズメンズクラブへの感謝★

三枝 隆

「奈良クラブ70周年！」

9月14日、奈良クラブは70周年を迎えます。並々ならぬ思いでクラブを発足され、その後今日までたくさんの先人の方々が引き継いで来られた道のりを思い、1年1年を大切に歩いていきたいと思えます。

昔、お花の先生に「放下着」という禅語を教えてもらいました。「何もかも捨てた時に悟りが得られる。」といった意味があり、このコロナの時期にふとこの禅語を思い出しました。「捨てきったという思いさえも捨てる」コロナ禍で様々なことに変更を余儀なくされ、先の予測を立てることが難しい日々です。当たり前に来ると思っていたその思いさえも捨てきった時、良いアイデアが浮かんでくるのではないかと思えてきます。ワイズが大切にしている「出席第一・親睦・協力奉仕」を非対面でもどうやったら実現できるのか、70年にしておそらく初めての事態を迎え、知恵を出し合って乗り越えていけたらと思えます。

★自己紹介★

塩谷 弘行

7月よりワイズメンズクラブの新会員として、皆様のお仲間に加えて頂きました塩谷弘行です。早速、メンバーの皆様のチームワークや結束の強さに感動を覚えている今日この頃です。さて私は、学生時代に青少年育成ボランティアに参加したのをきっかけに養護学校の非常勤講師を経て、産官学連携による異業種交流イベントを企画・主催し奈良の活性化に関わって参りました。現在は、「奈良県で1番小さな町 三宅町」の町興しの為に、国の地方創生交付金を活用して製作されたキッチンカーの運営に取り組んでいます。私自身が今後の目標に掲げておりますのは、来年に発生から10年という節目を迎える「東日本大震災」にあたり、3月11日に東北の被災地へ赴き今も尚復興に向け努力しておられる被災者の方々にキッチンカーで炊き出しをふるまってあげたい！ということです。こんな人間、塩谷弘行ですが皆様と共にこれからワイズメンズクラブを、そしてYMCAを盛り立てていけるように頑張って参りますので、宜しくお願い致します。

1950年9月14日・・・この日は、奈良YMCA誕生ストーリーの第1幕は、当時大和ワイズメンズクラブ（八木で開催）メンバーであった吉村長夫氏（奈良YMCA初代副理事長）の「国際観光都市奈良市にYMCA設立」したいと決意し、大阪ワイズメンズクラブの援助のもとに1950年5月5日にワイズメンズクラブ設立発起人会を開き、奈良ワイズメンズクラブが発足され、この奈良の地に“YMCA誕生の種”を蒔き、その成長を願い“愛の泉水”を注いでいただいた「感謝の日」であります。その発起人は、武川虎之助氏（初代会長）、吉村長夫氏、坪村晃氏、小泉卓蔵氏、喜多義雄氏、松田輝三雄氏、小倉約翰氏、佐藤正雄氏（奈良YMCA第2代理事長）の8名の皆さまです。*その多くが日本聖公会奈良基督教会信徒の皆さまでした。

それから長い12年後の1962年に私たちの「奈良YMCA」は、奈良市角振町の会館を与えられ、現在の西大寺には1970年に現会館（青少年センター）、1980年には別館（文化芸術センター）その後も、スイミング・ウエルネスセンター・秋篠サッカーグラウンド・保育園など、現在の奈良YMCAの礎と今後さらに成長するための糧を与えていただきました。この全ての業に対して、ご奉仕、ご尽力いただいたことに改めて組織を代表いたしまして感謝いたします。

さて冒頭の「すべての人を一つにしてください」は、YMCAの正章の赤三角に記された「精神spirit」「知性mind」「身体body」の中に書かれた「JOHN17:21」は、新約聖書「ヨハネによる福音書」17章21節であり、背後の「X」「P」は「救い主キリスト」を表すギリシャ語の頭文字です。YMCAはキリスト教を基盤としながらも、宗教の違いを超え、また国家や人種、年齢や性別の違いを超えた組織となることを記しています。

このタイトルを今回用いましたのは、私たちが愛する『佐藤千鶴子さん』が、4月13日に天に召された後に、現会長であり千鶴子さんのお孫さんである「佐藤由佳さん」から、実は『祖父（佐藤正雄氏）が、韓国慶州花郎ワイズメンズクラブ（奈良クラブとIBC締結）から贈呈された浴衣です。よければ三枝さんお渡します。』と正直「私のような者がこのような形見のゆかたをいただいてもいいのだろうか」と迷いはありましたが、これも神様が佐藤正雄さま、佐藤千鶴子さまを通じ、その御言葉にあるように「行ってあなたも同じようにしなさい！」と、神様からの賜物であると信じこれから大切にさせていただこうと決意いたしました。このゆかたには漢文で、そしてそのゆかたに添えていただいた写真には千鶴子さんが竹に直筆で「すべての人を一つにしてください」と記されておりました。

今、奈良YMCAもこのコロナ渦の中で困難で厳しい状況下ではありますが、これからもその使命を果たすことができるよう前に！前に！歩いて参ります。皆さまどうか引き続きお支えくださいますようお願い申し上げます。



7月例会でのご挨拶



7月例会での入会式



キッチンカーの前にて



ゆかた



千津子さん
直筆竹



佐藤正雄氏
との例会



8年ほど前に障害者デビューをしまして、以来リハビリを続けています。両下肢運動障害なので、動かさなければお世辞にも良いとは言えない運動機能がより低下してしまいます。もともと夏に弱くこの数年は夏の一時期だけ涼しいところに家を借りて避難し、夏のリハビリを続けてきました。しかしながら私も連れ合いも年をとってきて、大量の荷物との移動も困難になり、去年の夏に北海道駒ヶ岳の東山麓に小さなリハビリ用の家を購入しました。

娘も孫を連れて来るのですが、孫はセミの抜け殻をドンブリ鉢に一杯ほど集めて来るほどの田舎と云いますか、人口密度の低いところですが、ここでも一応新型コロナウイルスの話題はあるのですが、札幌のすすき野とは距離的にも土地柄も大きく離れた場所なので身近な話題とは感じられません。また私は障害者デビュー以来、少しは動けるようになって以後も外出は買い物くらいで、人との会話も連れ合いと、あるいは訪問介護のPTと以外はほとんどありません。したがって、この武漢発のウィルス騒ぎ以前の生活と形態はほとんど変わっていません。このウィルス禍での一部政治家の対応やメディアの報道には言いたい事は山ほどありますが、まだ渦中でもありもう少し後の検証に委ねましょう。

それはさておき、夏の避難先の北海道にはチカという本州ではあまり知られていない魚がいます。強いて言えばワカサギに似た魚です。私は魚釣りが得意ではなく、以前は釣りには行ってもいわゆる坊主の時がよくありました。となりで釣っているおっちゃんが「昨日までは釣れていた」とか「今日の午前中までは釣れていた」というのは聞き飽きた言葉です。しかしチカはそんな私にも結構釣られてくれます。3歳の孫の竿にも掛かってくれます。

道南の太平洋側ではなんと云っても釣りは鮭釣りのようです。8月の末あたりから海岸で竿を出している人が増えてきます。なんとまあ、家に鮭専用の冷凍庫を持っている人が珍しくありません。また、カレーやアイナメなども堤防からちょっと投げたら釣れるようですが近くのスーパーで朝採れのを安く売っていますので私は興味がありません。その点チカは良いですよ。魚屋にあまり出していないし（理由は不明）サビキ鉤を垂れたら、不漁の時でも少しは掛かってくれます。型の良いのは刺身にもできますし、ワカサギと同様でんぷらは最高です。皆さんも是非チカを釣りに北海道へいらっしやって下さい。



釣ったばかりのチカ



チカの天ぷら

担当主事 村上 一志

まだまだ暑い日が続いていますが、皆様体調の方はいかがでしょうか？ しっかり水分補給や、適度にクーラーをかけるなど、熱中症対策しっかりされているでしょうか？ さて、今年の夏のプログラムは、コロナ対策をとりながらのプログラムになりますので、いろいろな制限の中実施しています。その中でも、たくさん子どもたちがキャンプや、短期水泳、体操スポーツ集中に参加してくれました。いつもとは違った体験や発見ができたのではないのでしょうか？ この先どうなっていくのか？ という不安は拭えないですが、今、出来る事をしっかりやっていくしかありません。どうか、YMCAの活動をご支援、ご協力の程よろしくお願い致します。



日高海の子キャンプ



★9月例会 ゲストスピーカープロフィール★

氏名：若井敏明様

日本史学者。1958年奈良県生まれ。

1981年大阪大学文学部国史学科卒業。

1987年関西大学大学院博士後期課程単位修得。

1998年「古代国家と僧尼」で文学博士。関西大学・佛教大学等非常勤講師を務める。

2010年に著書「邪馬台国の滅亡 大和王権の征服戦争」を発表。魏志倭人伝および記紀の比較検証から、連合国家邪馬台国は4世紀半ばまで近畿嚮向ではなく九州北部に存在し、ヤマト王権の仲哀帝・神功皇后の九州征伐によって西暦367年に滅亡したとの学説を公表。

★ 8 月例会報告★

中井 信一

8月納涼例会は、阪和部会を予定していました奈良ホテルで開催。ホテルご担当者やメンバーの熱い思いでもあり、3密を配慮した屋外の“ビアテラス”に集いました。食事前には、会議室も準備して頂き、内田直前会長、岩本直前メネット会長に佐藤会長よりお礼の言葉と商品券をお渡し頂きました。又、阪和部からは、鉄谷EMC事業主査、東国際・交流事業主査、大阪サウスクラブからは木下会長、吉田ご夫妻も参加。更に7月に例会にて卓話をお願い致しました上村様も参加して頂き、賑やかな楽しい集いになりました。その後は場所をビアテラスに移り、林(秀)ワイズの乾杯の発声で食事会をスタート。奈良ホテルらしい洒落たお料理とアルコール+ドリンクをゆっくりと楽しみました。屋外の会場からは、奈良市内の夜景も楽しめ、笑顔一杯で帰路につきました。リモート例会も多く仲間が集う事が出来、新常态な方法ですが、やはり実際に集う例会はお互いに元気を頂ける事も実感致しました。



内田直前会長、岩本直前メネット会長にお礼



吉田メネットと鉄谷主査



吉田書記、東主査、木下会長



参加の皆様とホテル玄関にて記念写真

★ 8 月役員会報告★

<協議事項>

・9月メネット例会

日時：9/12(土) 18:00~20:00

場所：商工会議所3階301号室 司会：林 成子メネット

卓話：「歴史はおもしろい」 講師：若井 敏明様

奈良Y'sフードドライブ：市本 貴志メン

ハイブリッド例会を同時に進める

(吉本メネット事業主任も参加予定)

・10月例会

日時：10/10(土) 18:00~20:00

場所：未定 司会：内田 勝久メン

卓話・講師：未定

・11月例会

日時：11/14(土) 18:00~20:00

場所：未定 司会：平井 洋三メン

卓話：「出会いが人生を創る縁の力」

講師：大阪サウスクラブ会長 木下 康生様

・3クラブDBC交流会：今年は延期とし、ZOOM懇談会が

出来るか御殿場クラブ・名古屋東海クラブと協議

<審議事項>

・奈良クラブ70周年記念例会・阪和部新年合同例会について、

下記の案で検討(会場の下見を8/26にする予定)

(案) 日時：1/9(土)開始時刻13時 終了時刻17時

場所：奈良県コンベンションセンター

会費：9,000円~10,000円

員数：100~120名

継続審議：

1、コロナ禍に関連した事項

2、予算

3、記念誌は発刊、記念事業をどうするか。

ZOOM会議：9/5(土)17:00~18:00

・阪和部会(ハイブリッド会議)【実行委員会・案】

日時：3月の土曜日 14:00~ 約90分

下記会場をオンラインで繋ぎ、開催する。

第1会場 奈良クラブ(あきしの保育園)

第2会場 大阪サウスクラブ・泉北クラブ(南YMCA)

第3会場 和歌山クラブ・紀の川クラブ(和歌山YMCA)

(第4会場 仙台YMCA)

※大阪河内クラブ、大阪長野クラブについては

参加会場について協議予定

継続審議：会場確保・機器整備・開催経費・参加費・

ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ等、10/17(土)第2回主査会・評議会にて話し合う。

<報告事項>

・EMCシンポジウム 延期・日時未定

・第2回主査会・評議会 日時：10/17(土)

★ 9 月誕生日記念★

今月は該当なし

★ 9 月行事予定★

1日(火) 大阪サウスクラブ例会

2日(水) 大阪長野クラブ例会

5日(土) 和歌山紀の川クラブ例会

12日(土) 奈良クラブ例会

17日(木) 大阪河内クラブ例会

17日(木) 和歌山クラブ例会

24日(木) 大阪泉北クラブ例会

28日(月) 奈良クラブ役員会